

2023年3月30日

JR九州グループがスノーピーク初となるフランチャイズ事業を展開します



九州旅客鉄道株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長執行役員 古宮洋二 以下 JR 九州）は、株式会社スノーピーク（本社：新潟県三条市 代表取締役会長兼社長執行役員 山井太）とともに、2023年4月27日開業予定の複合体験型アウトドア施設「ABURAYAMA FUKUOKA」（福岡市油山）においてアウトドア事業を始めます。

この事業で、JR九州は、100%出資子会社 JR九州リージョナルデザイン株式会社（本社：福岡市 代表取締役社長 今井昭文 ※2023.4.1 就任予定）を設立し、同社はスノーピークとして初となるフランチャイズ事業の契約を締結、今後、店舗運営やキャンプフィールド事業等を展開していきます。

「ABURAYAMA FUKUOKA」は、『BACK TO NATURE』のコンセプトの下、JR九州がプロデュース・事業運営する福岡市油山の複合体験型アウトドア施設です。

スノーピーク FC 事業として、ストア「Snow Peak ABURAYAMA FUKUOKA」、キャンプフィールド「Snow Peak ABURAYAMA FUKUOKA Campfield」（フリーサイト、区画電源オートサイト、ソロキャンプサイトなど）を皮切りに、2024年春には、福岡の夜景を楽しめるラグジュアリーなアウトドア宿泊施設「Snow Peak YAKEI SUITE」（ヴィラ、コテージ、テント棟）も開業します。

JR九州とスノーピークは、2020年10月「包括連携協定」を締結し、九州における地方創生に関わる様々な分野で相互に協力し、各々の強みとブランド力を活かし協働した取り組みなどを通じ、魅力的で持続可能な地方創生を実現することを目指してきました。

その協定の理念の下、両社は油山の事業を通じ、都市と自然の近さを活かし福岡、九州の新たな魅力となるウェルビーイングなまちづくりや地方創生を共創していきます。

■JR九州リージョナルデザイン株式会社 について

【会社概要】

- 本社所在地 福岡市南区柏原 710-2
- 代表者 代表取締役社長 今井昭文 (2023年4月1日就任予定)
- 設立 2022年10月
- 資本金 1億円
- 主な事業 ①ABURAYAMA FUKUOKA 運営事業
(小売事業(アウトドア等)、キャンプ事業、宿泊事業、レジャー事業、不動産賃貸事業、イベント事業、指定管理事業等)
②地方創生、地域プロデュースに関する企画・事業開発・運営

■ABURAYAMA FUKUOKA (複合体験型アウトドア施設)

- 施設名称 ABURAYAMA FUKUOKA (アブラヤマ フクオカ)
- 敷地面積 約140ha(事業・指定管理対象エリア)(※福岡PayPayドーム約20個分)
- おもな事業 **2023年4月27日開業**
キャンプ場(※1)、バーベキュー場、森の農園(貸農園、体験型観光農園)、レストラン、カフェ、アウトドアショップ、森のキオスク
(※1)「Snow Peak ABURAYAMA FUKUOKA Campfield」(キャンプ場)
フリーサイト(25サイト)、区画電源オートサイト(25サイト)、ソロキャンプサイト(15サイト)、ドッグランサイト(5サイト)、ドッグランコテージ(2棟)(※ドッグランサイト・コテージは2024年春開業)
※4月4日午後12時よりキャンプフィールド予約開始(ドッグランサイト・コテージ除く)(予約) <https://go-snowpeak.reservation.jp/hotels/sp-aburayama/>
2023年夏～秋 開業予定
森のオフィス、ボタニカルカフェ、アウトドアショップ、フォレストアドベンチャー、トレイルアドベンチャー
2024年春 開業予定
宿泊施設(ヴィラ、コテージ、テント棟)(※2)
(※2)「Snow Peak YAKEI SUITE」(宿泊施設)
ヴィラ(2棟)、コテージ(5棟)、テント(10棟)、焚火ラウンジ、受付棟
- 事業運営 JR九州、JR九州リージョナルデザイン
- 指定管理 JR九州、JR九州リージョナルデザイン、スノーピーク、YAMAP、ローカルデベロップメントラボ
- 設計 環・設計工房、三宅唯弘建築設計事務所
- 施工 北洋建設、クレープランニング
- 全体監修 DAICHI
- デザイン設計監修 SUPPOSE DESIGN OFFICE
- トータルプロデュース・ブランディング SAMURAI 佐藤可士和